

令和3年

11月3日(水・祝)

13時30分～

(受付 13時00分～)

東京都・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会共催事業

東京都障害者スポーツ セミナー

【医療・福祉関係者等対象】

● 講義 (13:40～16:00) 今年度はオンラインにて開催します。 ぜひご参加ください!

講義① 『障害のある方のスポーツ実施の効果』(13:40～14:40)

東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 杉山真理 氏

医療福祉関係者の立場から感じているスポーツの効果や実際に取り組んでいる活動についての紹介、地域で障害者のスポーツ活動を支える方の必要性についてお話ししていただきます。

講義② 『障害のある方にスポーツの実践例を聞いてみよう!』(14:50～15:10)

※事前に収録した動画を配信

障害者スポーツセンターを利用されている方にご協力をいただき、ご自身の受障後の様子、現在の日常生活、スポーツと出会ったきっかけ、スポーツを始めたことによる変化などについてお話しを伺い、収録した動画を配信させていただきます。

講義③ 『障害のある方のスポーツ活動と実際』(15:20～16:00)

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 スポーツ振興部 地域スポーツ振興課 課長 佐藤 仁

都内に2か所ある障害者スポーツセンターの紹介に加え、身近な場所でスポーツに取り組むことができる環境についてお話しさせていただきます。また、障害のある方がスポーツに取り組んでいる姿を動画を用いてご紹介します。

● 情報交換会 & 東京都からの情報提供 (16:00～16:30)

受講者のうち希望する方から、今後の障害者スポーツへの関わり方や本セミナーの感想などについて、自由にお話しいただく時間を設けます。また、東京都から、障害者スポーツに係わる事業等の情報提供を行います。

今年は『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』が開催され、障害のあるアスリートのパラリンピックでの活躍が大きな反響を呼びました。しかし、障害のある方が、身近な地域でスポーツや運動の効用を感じる機会は少なく、「自分にスポーツができるのかな…」と悩んでいる方もまだまだ多いのが現状です。今回は、障害のある方がスポーツを通じて日常生活を充実させ、新たな可能性を広げられるよう、医療・福祉関係者の皆様から働きかけていただくきっかけとなる内容を予定しております。



●対象者

理学療法士・作業療法士・左記養成校の学生
区市町村職員（障害者福祉主管部署職員等）
社会福祉協議会職員・都内福祉関係施設職員 等

●実施方法 オンライン開催

※ご自宅等からパソコン、タブレット、スマートフォンにて、Zoomを利用してご参加いただきます。

※オンラインでの参加方法については、ご参加が決定した後にお知らせいたします。

●申込先・問合せ先

別紙「申込書」に必要事項を記入し、下記申込先にメール、FAXまたは郵送にて送付をお願いいたします。

なお、FAXでのお申し込みの場合は、必ず電話で送受信の確認をお願いします。

(公社) 東京都障害者スポーツ協会 セミナー担当

〒162-0823

新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階

電話：03-6265-6001

ファクシミリ：03-6265-6077

メール：chiiki-spo@tsad.or.jp



申込期限：令和3年10月15日（金）※必着

定員：50名

※定員を超える申し込みがあった場合、抽選といたします。抽選の結果については、10月22日（金）までにご連絡いたします。

※申し込みをされていない方の受講はできません。

●参加にあたってのお願い

1. 本セミナーで収集した個人情報、写真等については、業務運営・報告等に必要と認められる目的以外には利用又は第三者に開示及び提供することはありません。
2. 本セミナーはオンライン講義のため、インターネットに接続されたパソコン（カメラ・スピーカー・マイク付き）、またはタブレットやスマートフォンのご用意をお願いいたします。なお、機器・Wi-Fi・カメラ・スピーカー・マイク等の貸し出しはございません。
3. スマートフォン・タブレットで視聴される場合、Zoom アプリのインストールが必要です。
パソコンにて参加される場合は、ブラウザでのご視聴が可能です。
4. 受講者のインターネット環境による回線不良や障害が発生して受講できない場合、主催者は責を負いません。
5. 今後の感染症の状況を踏まえ、内容等の変更、又は開催を延期・中止とする場合があります。変更等がある場合は、申込者の方々に個別にご連絡をいたします。